

高梁川上流森林計画区

次期地域管理経営計画の検討方向

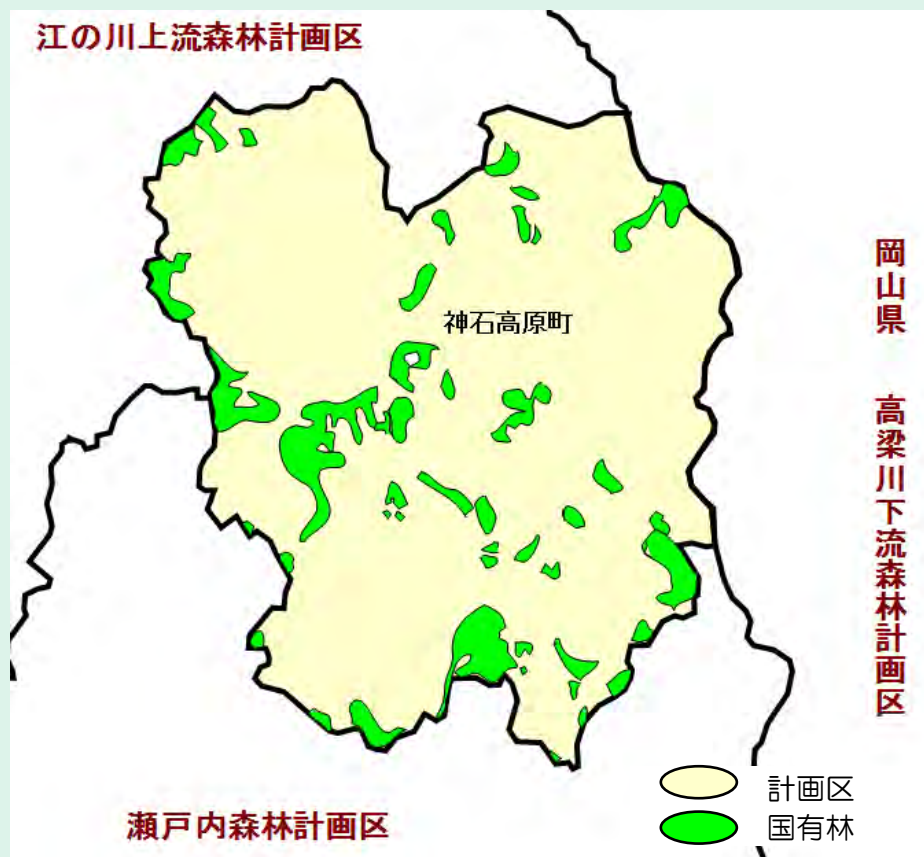
近畿中国森林管理局

次期森林計画の検討方向

- 個々の森林を重点的に発揮させるべき機能に応じて類型化し、**それぞれの機能類型ごとに適切な管理経営**を行い、主伐・再造林等による地球温暖化防止へ貢献します。
- 路網、高性能林業機械、列状間伐**の3つを組み合わせた**低コスト**で効率的な間伐を推進するとともに、**高齢級の人工林を主伐して再造林**を行って若返りを図り、多様で健全な森林整備を通して生産される**木材の計画的な供給**に取り組みます。
- 被害抑制のための健全な松林の整備やマツクイムシの**病害虫に対する対策**を積極的に取り組みます。
- 特異な自然景観の保存等を目的とした「**保護林**」の適切な保護管理を行います。
- 自然の観察や森林浴などへの森林の利用を目的とする「**レクリエーションの森**」においては、地元住民の進める地域振興策との調整を図りながら利用を推進します。
- 安全で安心できる暮らしを確保することを目的とした**治山事業**を実施します。

現行計画は、別添を参照

【高梁川上流森林計画区位置図】



神石高原町

○高梁川上流森林計画区は、広島県東部に位置し、神石高原町内に小面積の団地が散在。

○計画区の森林面積は約31千ha
そのうち国有林野は約3.7千ha
(12%)。

○国有林野の98%が水源涵養保安林に指定されており、下流域の水資源の確保に重要な役割。

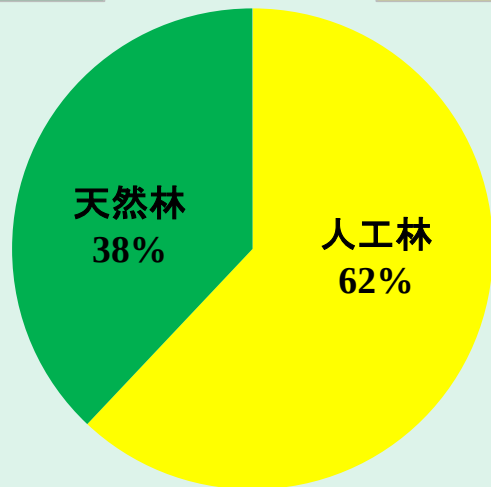
森林資源の状況

○人工林が62%、天然林が38%

○人工林の樹種割合はスギが11%、ヒノキが76%、アカマツ・クロマツが11%等

1,351 ha

2,208ha

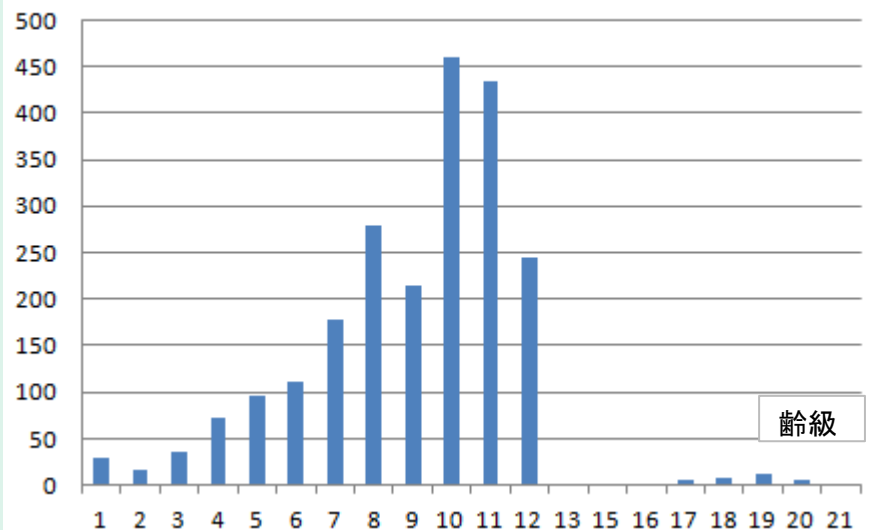


【人工林・天然林の面積割合】

○人工林の齢級構成は10～11齢級に集中。

※齢級とは、森林の年齢を一定の幅(5年)をひとくくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

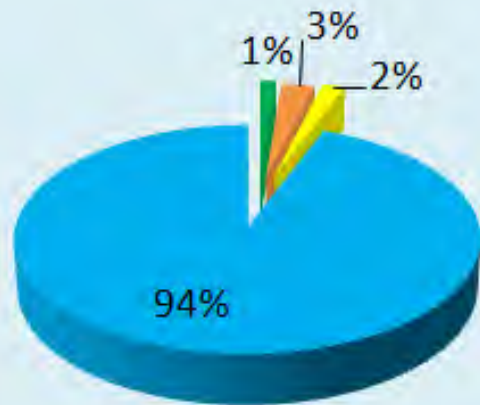
面積ha



【人工林齢級構成】

機能類型に応じた管理経営

○個々の森林を、重点的に発揮すべき機能に応じて、
5つの機能類型（5タイプ）に区分し適切な管理経営を行っています。



- 山地災害防止タイプ
- 快適環境形成タイプ
- 水源涵養タイプ
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	47	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
快適環境形成タイプ	0	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	3,489	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
自然維持タイプ	99	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	67	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林

林産物の供給等(水源涵養タイプ等)

○木材の供給

路網、高性能林業機械、列状間伐等の3つを組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、多様で健全な森林整備を通じて生産される木材の計画的な供給に努めています。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐等の導入

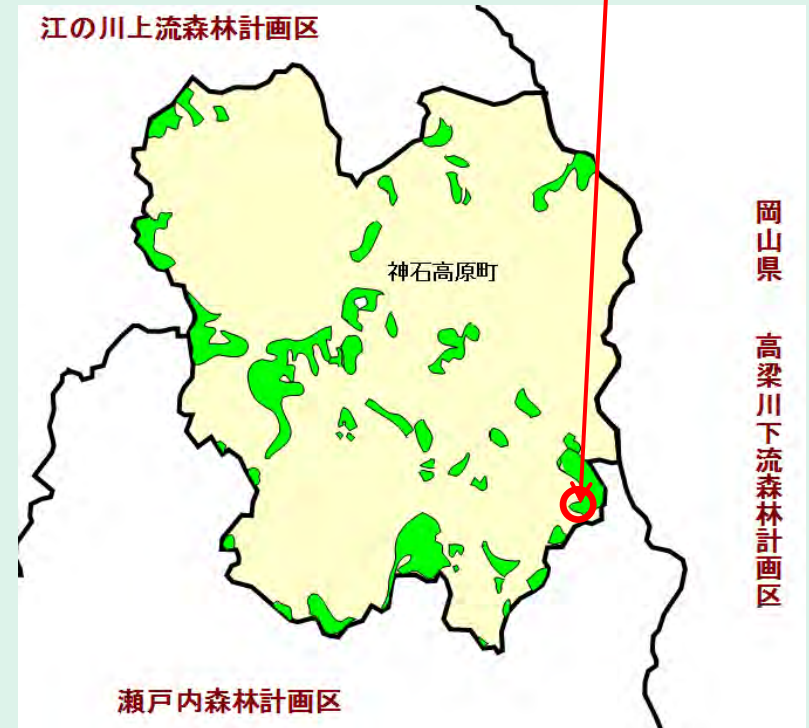


国有林野の活用（森林空間利用タイプ）

○レクリエーションの森

レクリエーションの森を1箇所67ha設定し、国民の保健・文化・教育的利用を積極的に推進しています。

山野峡風景林(神石高原町)



種 類	名 称	概 要	面積(ha)
風景林	山野峡	山野峡県立自然公園の区域内にあり、大小の奇岩・岩床が連なる優れた景観美	67.12

国有林野の維持及び保存（自然維持タイプ）

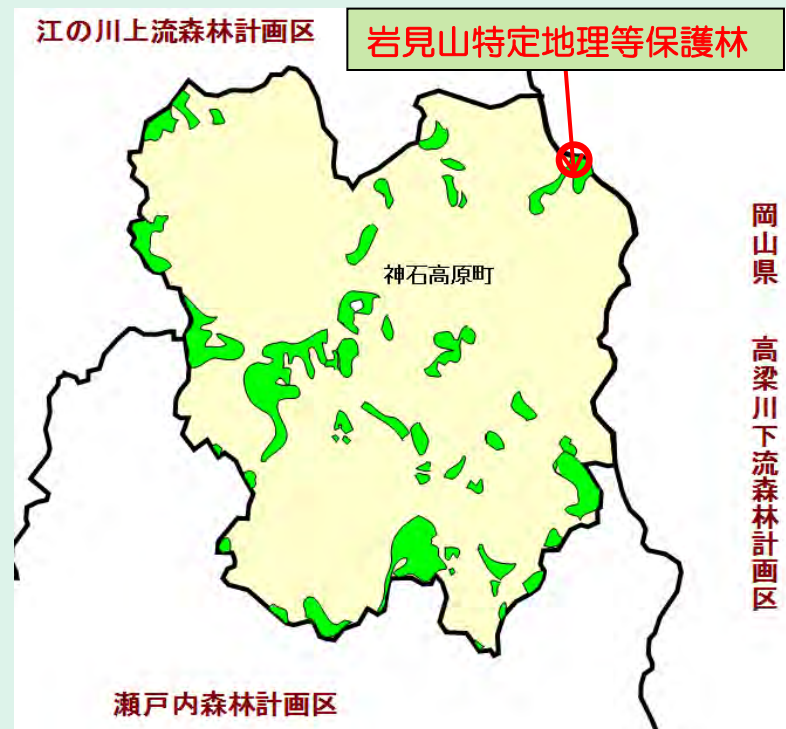
○保護林

岩見山特定地理等保護林1箇所30haの保護林を設定し、定期的にモニタリング調査を行い、特異な自然景観等の保存に取り組んでいます。

特定地理等保護林



岩見山国有林(神石高原町)



種 類	名 称	概 要	面積(ha)
特定地理等保護林	岩見山	石灰岩を中心とする岸壁や多彩な植物相とあいまった特異な自然景観の保護及び学術研究のため	29.64

国有林野の維持及び保全

○国有林野の森林保全管理のため、森林巡視・山火事の防止・廃棄物の不法投棄への対応など適切な管理等に努めています。



主要事業に関する事項（平成23年度～27年度）

・伐採量

現行計画量（m3）	
主伐	間伐
12,512	77,082

・更新量

現行計画量（ha）	
人工造林	天然更新
36.36	8.78

・保育量

現行計画量（ha）		
下刈	除伐	枝打
131.94	48.66	-

・林道

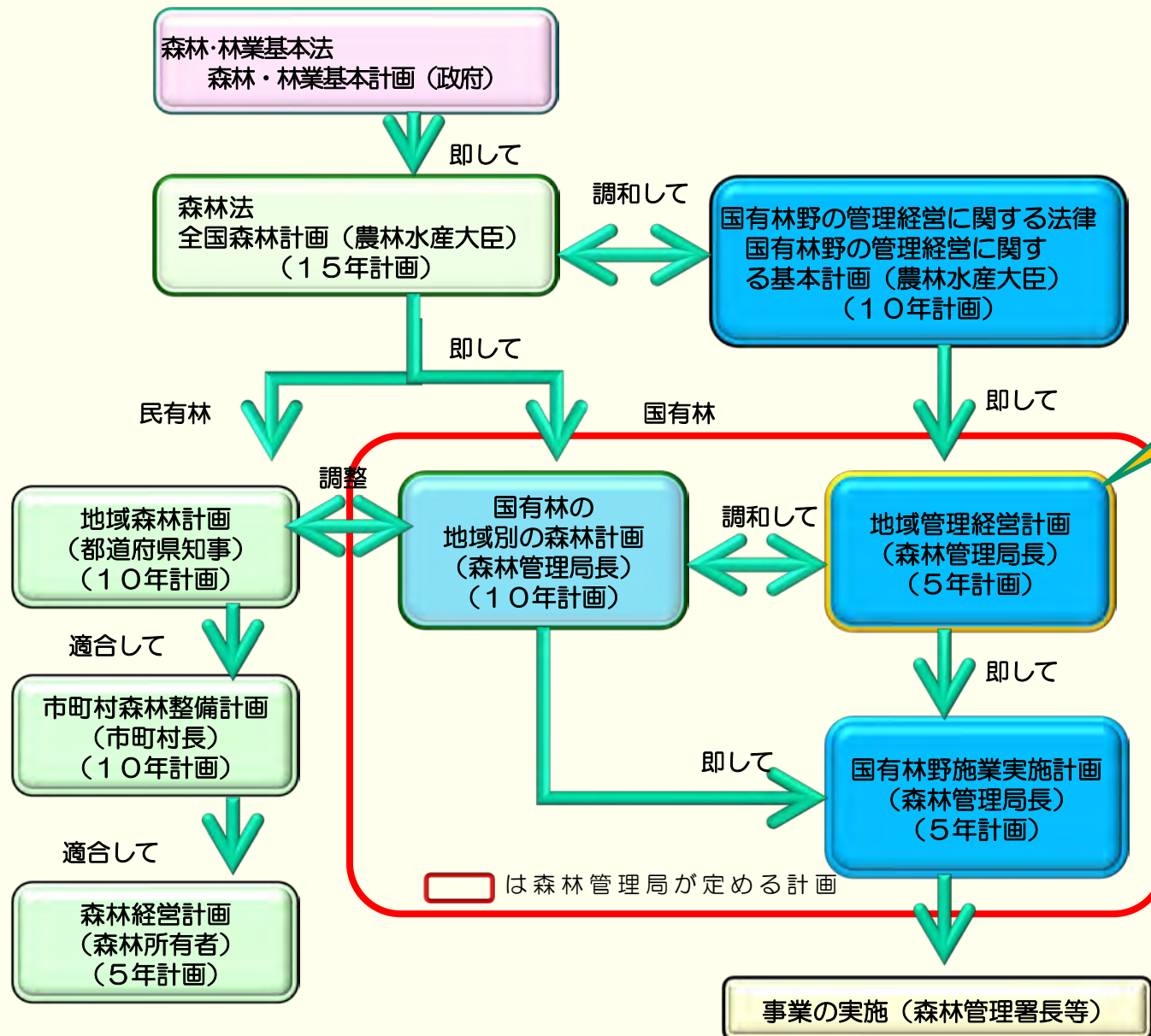
現行計画量		
	箇所数(箇所)	延長(m)
開設	3	6,050
改良	-	-



健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、路網の整備を図りつつ、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設（箇所）	4
保安林整備（ha）	-



国民の森林である国有林野について、公益的機能の維持増進を旨とした管理経営の基本事項を定める「5年間」の計画です。

○ 森林計画は全国に158ある計画区という単位ごとに作成されています。

○ 近畿中国森林管理局では管内の40計画区※について順次計画を作成し、それに基づいて国有林の管理経営を行っています。

※地域管理経営計画・国有林野施業実施計画の対象は38計画区